

解析ソフトで得られる情報

ファイル名	ACM ch数	温度ch数	湿度ch数	開始日	データ数	降雨しきい値	センサー
05040111.acm	2	1	1	2005/4/1	4320	1.0 μ A	Fe

ぬれ時間

降雨	ACM #1		ACM #2		ACMチャンネル
時刻[day]	降雨開始	降雨終了	降雨開始	降雨終了	
1	1.124166667	1.158888889	1.092777778	1.231666667	降雨開始時間(day) 降雨終了時間(day)
2	1.214444444	1.242222222	1.280277778	1.3775	
3	1.256111111	1.276944444	1.384444444	1.405277778	
4	4.776944444	4.811666667	4.960833333	5.037222222	
5	4.811666667	4.860277778	5.058055556	5.19	
6	4.888055556	4.922777778	5.273333333	5.308055556	
7	4.922777778	4.964444444	5.308055556	5.321944444	
回数/時間	7	5.83333332	7	12.33333334	降雨回数 降雨時間合計(時間)

腐食速度

腐食速度はACMセンサ出力の日平均電気量(Q)から求めることができる

電気量	ACM #1	ACM #2	
Qdew[C]	3.465868431	0.015570471	計測中の雨がかりではない期間の総電気量
Tdew[days]	32.24479167	29.39319444	計測中の雨がかりではない期間(day)
Q[C/day]	0.107486147	0.000519136	計測中の日平均電気量(Qdew÷Tdew)
Qrain[C]	4.711784044	0	計測中雨がかり期間の総電気量

腐食速度について

資料 acm_s3.pdf <= ACM解析ソフトに付属の資料

「大気腐食はどこまでわかってきたかーACM センサを利用してー」

図14 種々の環境での腐食速度とACMセンサ出力の日平均電気量(Q)との関係
をご参照ください

海塩付着量

海塩付着量 W_s (g/m²)

Time[day]	ACM01-HUM01	ACM02-HUM01	
1	0.033618523	0.001852385	1日 0時～12時までの海塩付着量
1.5	0.032772716	0.001879066	1日 12時～24時までの海塩付着量
2	0.0343433	0.001819571	
2.5	0.034097317		海塩が検出されなかった場合空欄
3	0.036165527	0.00118347	
3.5	0.003291629	0.01211041	
4	0.005182459	0.015364929	

海塩付着量について

資料 acm_s3.pdf <= ACM解析ソフトに付属の資料

「大気腐食はどこまでわかってきたかーACM センサを利用してー」

図6 種々の量の海塩を付着させた場合のACMセンサ出力(I)とRH との関係
から、ACM出力と相対湿度で海塩付着量を計算